

# 平成27年度ホタテガイ採苗情報（第5報）

平成27年5月19日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



県中南部でラーバ数、付着稚貝数とも増加中。

## ＜調査結果の概要＞

- 5月18日の唐丹湾の水深0～40m層の水温は、9～10℃台と例年に比べて高くなっています。透明度は、9mです。
- 各調査定点で大型ラーバの割合が増える傾向にあり、稚貝の付着も順調な状況です。
- 各地で採苗器の投入は進んでおります。採苗器の投入が遅れている方は、早く投入してください。

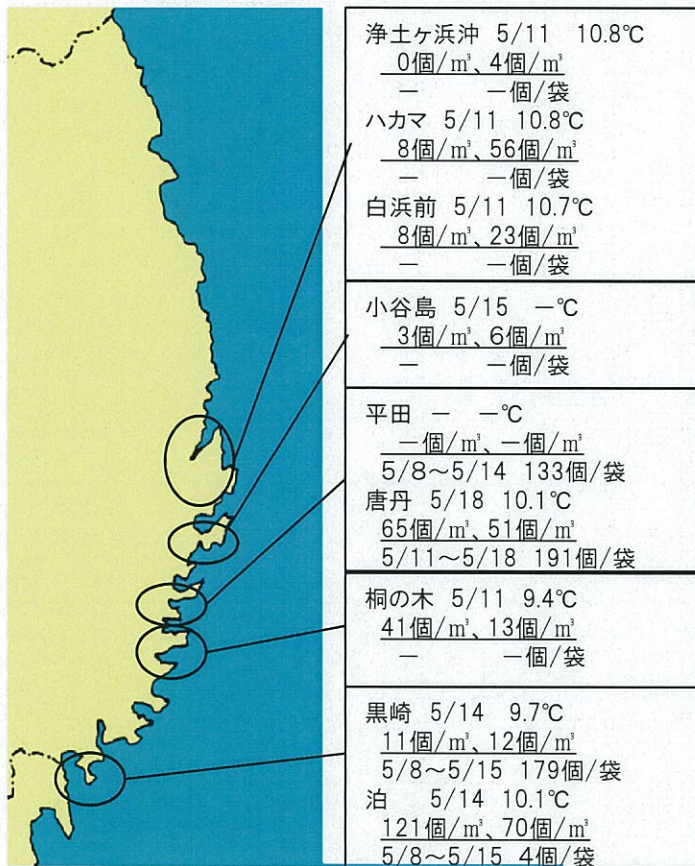


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温  
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)  
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

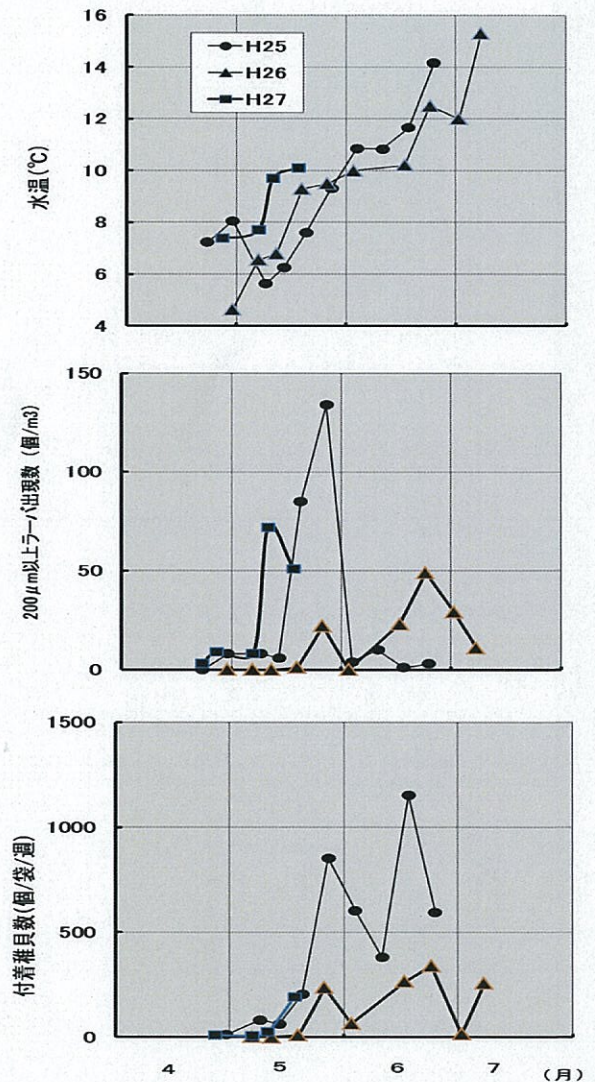


図2 唐丹湾における水深10m層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5月26日に発行する予定です。